令和5年度　社会福祉法人三愛会　事業計画

Ⅰ　法人理念及び運営方針

社会福祉法人三愛会は、法人理念に基づき、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、質の高い福祉サービスを提供し、ご利用者の皆様に尊厳ある生活を送っていただくための環境づくりと地域社会への貢献を目指します。

理　　念

■ 誠実（Sincerity）
■ 奉仕（Service）
■ 研鑽（Study）

運営方針

1．私たち三愛会職員は、常に一人ひとりの人の幸せと地域社会の幸せのために奉仕するという福祉人としての本分に徹します。
2．私たちは、他者と自分に常に誠実である人間を目指し、自らを研鑽し続けます。

1．高齢者が住み慣れた地域の中で、その人らしい暮らしの実現や継続ができるように支援させていただきます。
2．地域福祉の拠点となれるよう、また地域づくりの一員として参加させていただけるよう努めます。
3．医療ニーズにも応えられる安心の福祉サービスを目指し、医療との連携、そして自らの研鑽に努めます。

Ⅱ　令和5年度事業計画における基本方針および重点目標

1.　基本方針

令和３年度に行われた介護報酬改定では、「感染症や災害への対応力強化」「地域ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止の取組の推進」「介護人材の確保・介護現場の革新」「制度の安定性・持続可能性の確保」の５つの事項に沿った改定が行われ、令和５年度はその改定の最終年度となります。

当法人では、この改定を受け、感染症や災害対策に向けた「事業継続計画・BCP（business continuity plan）」を作成（感染対策委員会、災害対策委員会）しました。
この計画は、施設内で感染拡大が起きた場合や甚大な災害が起きた場合を想定し、事業をどのように継続していくかを文章化し、計画としてまとめたもので、これに基づいて定期的に訓練等も行っており、今後も定期的に見直しを行っていくこととしています。

介護面では、自立支援・重度化防止の取組みとして、口腔ケアや栄養マネジメント、褥瘡マネジメント、排せつ支援、機能訓練など介護事業所が提供するサービスごとのデータを作成し厚労省に提出しています。
これは、厚労省が全国から送られてくる膨大なデータをまとめ、それぞれの施設が提供する介護サービスの質の評価や科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスを提供するために活用していくための取組みとなっています。

令和５年度では、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「５類」に引き下げられることを受け、安心して利用できる環境づくりを模索しながら、まずは利用者、職員から感染者を出さない、感染者が出た場合は、２次感染を防止する対策を強化することで、安心して利用できる施設運営を行い、安定した事業運営を行っていきます。

また、提供するサービスにつきましても業務マニュアルの見直し、策定を行い、業務内容の改善とマニュアルに基づく指導を行うことで業務の標準化を図っていきます。
それに併せて、研修会や指導力ある人材の育成、管理能力のある人材の育成のための人材育成システムを構築していきます。

さらに、令和６年度から行われる介護報酬改定に向けて、改定内容に関する情報を収集し、新たな改定内容に対応できる体制づくりを中心にした中長期にわたる計画作成を行っていきます。

2. 令和5年度　重点目標

（1）経営基盤の強化

ｉ. 事業運営活性化の取組み

1）魅力あるサービスの提供と利用者満足度 UP の取組み	① 顧客ニーズの把握とサービスメニューの見直しと実践 ② サービスの質的向上 ▪ サービスの質の評価の実施と改善の取組み（サービス向上に向けた検討会の開催） ▪ サービス向上推進担当者を選任し質的向上を図る
2）事業収益向上の取組み強化	① 収益状況の把握と目標達成のための取組み強化 ▪ 月次試算をもとに各事業所の収益状況を把握し、予算目標達成状況の確認 ▪ 目標達成に向けた対策と支援
3）生産性の向上（業務負担軽減・業務省力化・効率化）	① 業務内容、役割分担を明確化し、業務の効率化を推進 ② ICT の活用による業務効率化と負担軽減 ▪ 介護ソフトほのぼのの有効活用
4）コンプライアンスの徹底	① 法令等に基づいた適切な事業運営 ② 必須研修の実施と内容の充実 ③ コンプライアンス担当者の選任と管理体制の強化
5）事業継続のための体制づくり	① 中長期計画の策定（3年後、5年後を見据えた計画策定の検討） ▪ 令和6年度介護報酬改定の趣旨に基づいた中長期計画の策定 ② 実効性の高い BCP（business continuity plan）の策定と見直し

（2）サービス向上の取組み

ｉ. サービス向上の取組み

1）業務手順・マニュアルの策定・見直し	① サービス提供マニュアルの見直しと新規策定を行い、それに基づく指導体制を確立しサービスの標準化を図る ② マニュアルに沿った指導体制の確立
2）職員教育・研修の充実	① 専門知識の習得、技術向上のための教育・研修を計画的に実施（研修プログラムの策定）
3）安心・安全な環境づくり	① 委員会活動の充実とサービスの質的向上 ▪ リスク管理の徹底（安全管理委員会） ▪ ノーリフトケアによる剥離事故等の防止（ノーリフト委員会） ▪ 誤嚥・誤飲の防止（給食・摂食委員会） ▪ 感染リスク対策の徹底（感染対策委員会）

- 身体拘束の廃止・虐待防止の徹底（身体拘束廃止・虐待防止委員会）

4）環境の整備　　① 5S 活動の継続、実践

（3）人材育成

ⅰ. 人材育成･確保のための体制づくり

1）リーダー層の育成のための支援
① 管理職、指導者、次世代の管理者育成のための取組み
- キャリアパスを踏まえた指導と育成

② マネジメントに関する研修の履修

2）人材確保の取組み
① 人材雇用に向けた魅力ある環境づくりの取組み
- 職員の未来像が描けるキャリアパスの検討

② 外国人技能実習生の受入れの検討

3）人材育成システムの確立
① 人材育成のための体系化されたプログラム策定
（人材育成に関する研修を一元的に管理し実行）
② 資格取得支援のための体制づくり
- 喀痰吸引資格取得のための支援
- 介護福祉士資格取得のための支援
- 介護支援専門員資格取得のための支援

4）個人目標の管理と指導
① 外部研修への積極的履修の推進
- 認知症ケアに関する研修
- 摂食・嚥下に関する研修等

② 外部研修履修者による伝達研修の実施
③ 定期的な面談の実施

（4）地域との関係づくり

ⅰ. 地域への情報発信の取組み

1）地域への情報発信
① 自治会との関係づくり
- 定期的な訪問による関係づくり
  ・防災訓練の企画、提案、実施
  ・被災時の避難場所としての施設活用

2）公開講座の開催
① 専門性を生かした講座の開催
- 出張講座の開催

3）運営推進会議の内容充実
① 介護施設としての地域との関係づくり
- 地域との関係性のある議題の提案
  ・事例等の紹介
  ・地域密着型サービスの意義等の紹介
  ・災害対策に関する意見交換

Ⅲ　各事業所、部署の取組み

1. 実施事業

（1）そうだ藤の森拠点

■　特別養護老人ホーム　そうだ藤の森 （指定介護老人福祉施設）	入所定員　５４名
■　特別養護老人ホーム　そうだ藤の森 （指定短期入所生活介護事業）	利用定員　１６名
■　そうだ藤の森デイサービスセンター （指定通所介護事業）	利用定員　４５名
■　そうだ藤の森介護保険相談センター （指定居宅介護支援事業）	

（2）天領ガーデン拠点

■　デイサービスセンター　ひなたや （指定認知症対応型通所介護事業）	利用定員　１２名
■　元気デイ　きらら （指定通所介護事業）	利用定員　３５名
■　ヘルパーステーション　天領ガーデン （指定訪問介護事業）	
■　訪問看護ステーション　天領ガーデン （指定訪問看護事業所）	
■　看護多機能ホーム　ふじっこ （指定看護小規模多機能型居宅介護事業）	登録定員　２９名 通い定員　１８名 泊まり定員　７名
■　特別養護老人ホーム　天領ガーデン （指定地域密着型介護老人福祉施設）	入所定員　２９名 （３ユニット）
■　特別養護老人ホーム　天領ガーデン （指定短期入所生活介護事業）	利用定員　１０名 （１ユニット）

■　栄養部	
■　管理本部・事務部	

2. 各事業所の数値目標

事業所名		稼働率	収益目標数値（単位：千円）
■ 特別養護老人ホームそうだ藤の森	入　所	９８％	２３７，０００
	短　期	７０％	４２，０００
■ そうだ藤の森デイサービスセンター		７０％	８６，４００
■ そうだ藤の森介護保険相談センター		１１１件（作成件数）	１９，８００
■ デイサービスセンターひなたや		６６％	２５，２００
■ 元気デイきらら		８０％	７２，０００
■ ヘルパーステーション天領ガーデン		―	８４，０００
■ 訪問看護ステーション天領ガーデン		―	９，６００
■ 看護多機能ホームふじっこ		２３．５名（登録者数）	８４，０００
■ 特別養護老人ホーム天領ガーデン	入　所	９８％	１５７，１００
	短　期	８３％	４０，８００
合計			８５７，９００

3. 事業計画の概要（各事業所）

（1）特別養護老人ホーム　そうだ藤の森（介護老人福祉施設/短期入所生活介護事業所）

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度UPの取組み

① 職員のスキルアップ（外部研修への参加）
② 余暇時間・行事の充実
③ サービスの質の向上（褥瘡防止の取組み強化）

ⅱ 安心･安全な環境づくり

① 事故防止に努める（安全管理委員を中心にスタッフミーティングでの検証と、改善策を共有
② 消毒・換気等感染対策の取組み
③ 環境整備（５S活動の推進）
④ 利用者の体調管理と早期発見、早期受診

ⅲ 事業収益向上の取組み強化

（特養）
① 体調変化の早期発見・対応に努め、入院者を減らすとともに入院による空床期間を減らす
（ショートステイ）
② 新規相談の積極的受入れ（受入れ体制、環境を整える）
居宅に向けての空床状況の情報発信（月２回）

（2）そうだ藤の森デイサービスセンター（通所介護事業所）

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度UPの取組み	① 満足度調査をもとにニーズの把握とサービス内容の見直し ② コロナ感染症予防対策として中止して人気メニューの再開 ③ 定期的なプログラムの見直しと新たなサービスの考案（コロナ感染症対策を講じた上で実施できるサービスの実施）
ⅱ 事業収益向上の取組み強化	① 加算要件を踏まえ、その理解と適切な事業運営（職員が講師となり加算に関する勉強会の開催） ② 体験利用者・新規依頼を確実に受け入れる ③ 居宅介護支援事業所への計画的な営業活動の実施 ④ 利用者の体調管理と早期発見、早期受診
ⅲ 業務手順・マニュアルの策定・見直し	① 各種業務マニュアルの作成と見直し ② マニュアルに沿った指導体制の確立

（3）そうだ藤の森介護保険相談センター（居宅介護支援事業所）

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度UPの取組み ▪ ケアマネージャー各自がスキルアップし、利用者支援の質を向上させる	① 利用者、家族の多種多様なニーズへ対応できるよう外部研修への積極的に参加する ② 接遇、マナーUP に関する研修への参加と部署内での研修の実施
ⅱ 事業収益向上の取組み強化 ▪ 迅速な対応、法令遵守の徹底	① 包括支援センターとの連携を積極的に行い、断らない姿勢で担当件数を増やす ② 法改正や通知内容を把握し、法令遵守を徹底 ③ 医療機関との連携、加算取得に努める
ⅲ 安心・安全な環境づくり ▪ リスク管理の徹底	① 体調管理、感染対策の徹底を行うとともに情報の共有を図り、業務継続体制を整える ② 個人情報の管理、事故防止への意識を高め、ヒヤリハットを通じて事故防止に努める

（4）デイサービスセンター　ひなたや（認知症対応型通所介護事業所）

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度UPの取組み	① 新たなサービスの取組み ▪ くもん学習療法とそれに代わる脳トレメニューの実施 ▪ 認知症リハビリのための回想法を実践 ▪ アクティビティの充実（書道、音楽、体操等）

ⅱ 事業収益向上の取組み強化

① 営業活動の強化
- 包括、居宅への定期的な訪問による情報提供
- 各居宅に毎月の報告書を持参するとともにひなたや PR を行う

ⅲ 安心･安全な環境づくり

① 感染リスク対策の徹底
② ヒヤリハットの報告と全職員間での情報共有

（5）元気デイ　きらら（通所介護事業所）

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度 UP の取組み

① 定期的にメニューの見直しを行い、午後からの活動メニューを増やすことで利用者満足度の向上を図る
- 月行事、掲示板、屋外でのレクリエーションの充実

ⅱ 事業収益向上の取組み強化

① 全職員が加算や査定額の理解度を深め、経営感覚を養っていく
② 相談員による居宅・包括への空き状況の発信
- 居宅等への積極的な訪問活動と電話での営業活動

ⅲ 業務手順･マニュアルの策定･見直し

① マニュアルの作成、見直しの実施

（6）ヘルパーステーション　天領ガーデン（訪問介護事業所）

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度 UP の取組み
- サービスの質の向上

① 手順書に沿って職員が同じ支援ができるよう手順書を見直し技術指導を行う（支援の標準化）
② ヘルパー間との情報共有を密にし、サービスの質を上げる（LINE を活用したカンファを充実させる）

ⅱ 安心･安全な環境づくり

① 感染対策の徹底を行う
- 基本対処方針通りにガウンやマスクなどを着用してサービス提供を行う

② 利用者が納得できる方法でノーリフトケアの実践を目指す

ⅲ 事業収益向上の取組み強化
- 目標達成に向けた対策、支援

① 人員の確保
② 介護力、支援力の向上
- 認知症や精神疾患などの利用者への対応力の育成（研修や同行訪問での指導を強化する）

（7）訪問看護ステーション　天領ガーデン（訪問看護事業所）

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度 UP の取組みと看護多機能ホームふじっこの収益、訪看の収益 UP	① 利用者の思いを傾聴し、価値観を尊重した対応を行う ② 利用者に寄り添ったケアを提供し、ADL の維持改善を図るとともに、QOL を重視した看護ケアの提供を行う
ⅱ 業務手順マニュアル策定、見直し	① 手順書の作成（ケア内容） ② 服薬管理、セット、保管方法のシンプル化と整理 ③ 服薬確認を確実に行っていく
ⅲ 安心・安全な環境づくり	① 訪看室内を毎日清掃し、衛生面での管理を徹底する ② 関係書類や備品類の整理整頓（古い書類等は整理する）

（8）看護多機能ホーム　ふじっこ（看護小規模多機能型居宅介護事業所）

ⅰ 事業収益向上の取組み強化	① 新規相談を柔軟に行い、新規利用者を獲得する ② 全職員がふじっこの現状を把握し、利用者満足度向上に取り組んでいく（ミーティングにて状況把握） ③ 利用者の介護度の見直しを行う
ⅱ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度 UP の取組み	① リーダー会議やミーティングにて問題点を協議し、家族の意向も踏まえ必要に応じて改善していく ② ＡＤＬの維持、体調管理等に努め、長く利用していただけるようケアの充実を図っていく
ⅲ 安心・安全な環境づくり	① 消毒、換気等感染予防の徹底 ② ミーティング等で事故やヒヤリハットの検証を行い、リスク管理を徹底し事故をなくしていく

（9）特別養護老人ホーム　天領ガーデン（地域密着型介護老人福祉施設/短期入所生活介護事業所）

ⅰ 安心・安全な環境づくり	① 毎日の消毒・換気など感染チェック表をもとに、各職員が自覚を持ち、感染対策を徹底していく ② 事故やヒヤリハットの見直しを行う（委員会・ユニット会議）
ⅱ 業務手順マニュアル策定、見直し	① ケアプラン会議（ユニット会議）の充実を図りケアの質を高めていく ② 業務改善・見直しの実施（リーダー会議前後に実施）

ⅲ 事業収益向上の取組み強化	① 入所者の方々の異変について、早期発見、早期対応し入院者を減らす ② 天領短期（ショートステイ）については、空床情報を定期的（月２回）に居宅へ発信していく（営業活動）

（10）栄養部

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度 UP の取組み	① お楽しみスイーツ or フルーツの継続 ② 行事、イベント食の充実 ③ デイサービスでの新規イベントの提案
ⅱ 業務手順マニュアル策定、見直し	① 中、高リスクの方の威容ケアの重点的に多職種協働で行える体制づくり
ⅲ 安心･安全な環境づくり	① 適切な食形態の提供 ② 異物混入をなくす体制づくり

（11）管理本部･事務部

ⅰ 魅力あるサービスの提供と利用者満足度 UP の取組み ▪ 接遇・マナーＵＰと知識の習得	① 法人の窓口、顔としての振る舞い、明るい接客、気軽に声をかけやすい雰囲気づくり ▪ 勉強会の実施 ② 法人の規程・規則のさらなる理解を深める。 ▪ 勉強会の実施
ⅱ 事業収益向上の取組み強化 ▪ 未収金を無くすこと ▪ 補助金・助成金の活用	① 介護報酬、利用者負担金などの収入を管理するとともに未収金の把握と改修を必ず行う ② 補助金、助成金の情報収集をし、最大限活用する
ⅲ 安心･安全な環境づくり ▪ ５Ｓ活動（整理・政党・清掃・清潔・しつけ）の実践と習慣化	① 事務室含めた共有スペースの５Ｓの取組み計画を作成し、実践、継続する ② 在庫管理を徹底し、各事業所に余分に備品を置かない常に在庫の把握ができるようにする

４．法人・特養部　年間行事/会議/研修等計画（案）

月	法人	行事	その他
4月			法人研修　（倫理・法令順守について） 安全衛生委員会・安全管理委員会 新人研修
5月	会計監査（監事）	母の日行事	法人研修　（感染対策研修/感染対策訓練） 運営推進会議 安全衛生委員会・安全管理委員会
6月	理事会 定時評議員会	父の日行事	福祉サービス相談委員会 法人研修　（事故対策研修） 感染症に関する研修 安全衛生委員会・安全管理委員会
7月	事業所フォロー会議	ビアガーデン 七夕	法人研修　（身体拘束廃止及び虐待防止研修） 運営推進会議 安全衛生委員会・安全管理委員会
8月			法人研修　（認知症に関する研修）（災害訓練） 初盆参り 安全衛生委員会・安全管理委員会
9月	理事会	敬老会	法人研修　（介護予防に関する研修） 運営推進会議 安全衛生委員会・安全管理委員会
10月	事業所フォロー会議		法人研修　（看取り・褥瘡に関する研修） 総合防災訓練 福祉サービス相談委員会 感染症に関する研修 安全衛生委員会・安全管理委員会
11月	人事考課	運動会	法人研修　（感染対策研修） 健康診断（夜勤者） 運営推進会議 安全衛生委員会・安全管理委員会
12月		クリスマス会 餅つき	法人研修　（事故対策研修） 安全衛生委員会・安全管理委員会
1月	事業所フォロー会議	初詣	法人研修　（身体拘束廃止及び虐待防止研修） 運営推進会議 安全衛生委員会・安全管理委員会 身体拘束・虐待防止に関する研修
2月	健康診断	節分	法人研修　（接遇研修） 福祉サービス相談委員会 安全衛生委員会・安全管理委員会
3月	理事会 評議員会	ひな祭り	法人研修　（災害対策研修）災害訓練 運営推進会議 安全衛生委員会・安全管理委員会

※行事等の開催については、コロナ禍の状況により中止する場合があります。

５．施設整備等計画（案）

（１） 設備整備・物品購入実施予定分

部署	品目	金額（単位：円）	備考
そうだ藤の森特養	ベッド・スライディングシート他	830,000	ノーリフト関連
	計	830,000	
そうだ藤の森 デイサービスセンター	機械浴	4,500,000	老朽化による買い替え
	循環ろ過器装置	1,650,000	老朽化による買い替え
	計	6,150,000	
特別養護老人ホーム 天領ガーデン	テーブル（会議用）	60,000	追加（２）
	リフト浴	1,185,000	新規（ひまわりユニット）
	温冷配膳車	1,950,000	新規
	スライディングシート他	100,000	ノーリフト関連
	計	3,295,000	
元気デイきらら	車輛	4,000,000	老朽化による買い替え （ライトエース・ノア）
	計	4,000,000	
看護多機能ホーム ふじっこ	スライディングシート他	100,000	ノーリフト関連
	計	100,000	
	計	14,375,000	